

## 本所消防署錦糸町出張所・本所警察署の見学

今日は、警察署や消防署の学習のまとめとして、施設見学をしました。消防署は、錦糸町出張所です。今年、新しく施設が整えられた場所を見学することができました。

錦糸町出張所では、はじめに毎朝、行っている訓練活動を見学し、通報から出動までの一連の動作を見ることができました。2,3分間の間に、経路の確認や着替え等を済ます早業に、私たちは圧倒されてしまいました。次に救急車の車内は、けがをした人を助ける多くの道具が丁寧にしまっていました。ストレッチャー等の出し入れを教わり、車体に取り付けられている防犯カメラを見つけました。安全にそして速くけがをした人を運ぶ車の設備を改めて知ることができました。次は、ポンプ車です。車体の幅から、装備している道具や用具がはみ出さないように、シャッター等でしまわれていました。ホースの種類は3種類ほどあり、長さが違っていました。そして、都内に3台しかない空中作業車を実際に動かしてくださいました。この車はビル8階相当まで届く伸縮のノズルがあります。操縦士と指示者の連携が素晴らしいと感じました。今回の見学で何よりもありがたいと感じたことは、私たちのために、多くの隊員の方々が一つ一つ丁寧に教えてくださったことです。町や人の命を守り、安全な暮らしができるよう、日々、努力されていることが分かりました。ありがとうございました。



見学の様子



空中作業車

警察署では、普段から使われているパトカーや白バイに乗車させていただきました。サイレンや無線機の使い方などを教わりました。中でも、スピーカーマイクで「止まりなさい!」と話した自分の声が、大きく響き、驚きの体験でした。サイレンの音は近くで聞くと、普段聞いている以上に大きく聞こえ、つい耳を塞いでしまうほどでした。パトカーのサイレンは渋滞の中でも気付いてもらえるように、上下に動かせるようになっていることも分かりました。白バイは衝突の際に吹き飛ばされないよう、重さが約300kgもあることを知り、乗る際はより一層、慎重になりました。その後はDVDを鑑賞しました。授業で学習した内容に関することや、事件が起きた際の警察官の動きについて、動画から確かめることができました。安全な暮らしのため、いち早く現場に駆けつけられるため、事故を増やさないための様々な工夫や努力を知ることができました。ありがとうございました。

サイレンの部分が上がります!



乗車体験の様子



DVD鑑賞